



第491回基礎科学セミナー

日時：11月8日（木） 14:00～15:30

場所：先端基礎研究交流棟1階 第1会議室

講演者：熊田 淳 博士

（福島県林業研究センター 林産資源部長）

演題：福島県産林産物における放射性物質
汚染状況及び研究の概要

平成23年の東北地方太平洋沖地震に伴う東京電力福島第一原子力発電所の事故により、福島県の農林水産業に甚大な被害をもたらしている。森林にも放射性物質が飛散し、多様性の高い森林生態系が広範に汚染されたことにより、対応が複雑化している。特に、きのこ原木等の供給源である阿武隈高地の汚染は、全国的な原木供給不足を引き起こし、地域の農林業者だけではなく、きのこ関連産業全体にまで影響を及ぼしている。

今回は、福島県産のきのこ、山菜類等の林産物の汚染状況、および福島県林業研究センター林産資源部が取り組んでいる研究の概要を報告する。また、これまでに得られている研究成果から、「きのこホダ木、原木、オガ粉の除染」、「タケの部位別放射性セシウム濃度」、「屋外保管スギ丸太・製材品・立木の汚染状況」、「植物の熱分解における放射性物質移行過程の解析」について報告し、今後の取り組みの方向性について議論する。



<問い合わせ先>

先端基礎研究センター バイオアクチノイド化学研究G
坂本 文徳 (81-3517)

